



7月 園だより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年7月1日 土橋保育園

蒸し暑い日が続いていますね。子ども達は、室内や戸外で身体を動かしたり、制作をしたり、水遊びを楽しみに…暑くても笑顔いっぱい楽しく過ごしています。休息や水分を十分に取、健康管理に気を付けながら、元気に夏を過ごせるといいですね。

《7月の行事予定》

- 7日(月) 七夕集会・会食(幼児)
- 1日・15日(火) 災害用伝言ダイヤル
- 23日(水) フォトステップ撮影日(幼児)
- 24日(木) フォトステップ撮影日(乳児)
- *月初め 身体測定
- *予告なしで防災訓練を行います

《8月の行事予定》

- 1日・15日(金) 災害用伝言ダイヤル
- 26日(火) 園医健診(0・1歳児)
- *月初め 身体測定
- *予告なしで防災訓練を行います



保育目標:げんきな子ども

～ありのままの自分が好き～



実際の保育の様子から、保育目標を表すエピソードを紹介しします。今月はみかん組(2歳児)です。

砂場で遊んでいると「ガガガガ ガガガガ」と工事音。「ショベルカーだ!」と見つけた子が声をあげると、次々子どもが集まってきて柵にしがみつき、観察開始。「何の音?」「見たい」「行ってみよう」「一緒に見に行こう」と誘い合って興味津々…。別の日も収集車の曲が聞こえてくると、遊びを中断し「ゴミ収集車だ!」とゴミ収集車を追いかけて、園庭を大急ぎで大移動するみかん組の子ども達です。かわいいでしょ!

新コーナー 職員のクイズ だ～れかな?

ぜひお子さんと一緒に考えてみてください

- 散歩と音楽鑑賞が大好きないちご組の担任は誰でしょう?
- バレーボールとスノーボードが得意なばなな組の担任は誰でしょう?

答えは直接、職員に聞いてみてください!



園長コラム にこにこ



梅雨明けは先のようなですが、真夏を思わせるような気温の高い日が続いていますね。厳しい暑さに配慮しながら、夏ならではの遊びをのびのびと楽しめるよう保育を工夫していきます。さて、毎年夏に行っていた幼児クラスの【つつちーフェスティバル】ですが、今年度は2月に計画をしています。4月から、年長組さんが午睡明けに他クラスの手伝いに行ったり、コーナー遊びで一緒に遊んだり、異年齢で過ごす関わる時間を大切にしています。じっくり時間をかけて関係を深め子ども達と作り上げるフェスティバルがどんな形になるのか今から楽しみです。子ども達の変化や様子を色々な形でお伝えしていきますね。



ほけんだより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年7月1日 土橋保育園

暑い季節がやってきました。梅雨明け直後の気温の高い日は、体が暑さに慣れていないため熱中症に注意が必要です。水分補給や体調管理に気をつけましょう。暑いからと室内ばかりで過ごさず、涼しい時間帯には短時間の外遊びをするなど、暑さに負けない体づくりを心がけましょう。

夏に多い感染症



咽頭結膜熱(プール熱)

原因：アデノウイルスによる飛沫・接触感染。

目やにや便からうつすることもある。

症状：39℃前後の発熱とのどの痛みがあり、目のかゆみや痛み、充血、涙など結膜炎の症状が出るのが特徴です。

★感染力が強いので、症状がなくなり2日経過するまでは登園停止になり、登園には医師の許可書が必要となります。

流行性角結膜炎(はやり目)

原因：アデノウイルスの接触・飛沫感染。

症状：瞼の腫れや異物感、痛み、充血、目やにや発熱、下痢を伴うこともある。

★感染力が強く、プールだけでなくタオルの共有や手指の接触によっても感染する。登園停止となり、登園には医師の許可書が必要となります。

手足口病

原因：コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる飛沫感染。

症状：熱や手のひらや足の裏、口の中に小さな水ぼうや発疹ができる。

★3～5日で症状が軽快するが、まれに髄膜炎などの合併症をおこすことがあるので、頭痛やおう吐を伴う熱が続くときは、すぐに受診しましょう。

ヘルパンギーナ

原因：コクサッキーウイルスなどの飛沫感染。

症状：高熱、のどの痛みが特徴です。のどに水ぼうやや潰瘍ができて痛みがひどく、水分もとれなくなることもある。

★のどの痛みは熱が下がってからも続くことがある。熱やのどの痛みがあるうちは安静に過ごしましょう。



《6月の感染症》

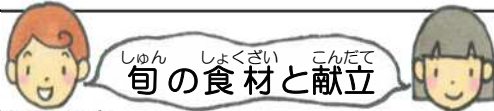
水痘、溶連菌感染症にかかったお子さんがいました。両方とも登園許可書が必要となります。

治った時には受診して医師に登園許可書を書いてもらい保育園に提出してください。

きゅうしょくだよい

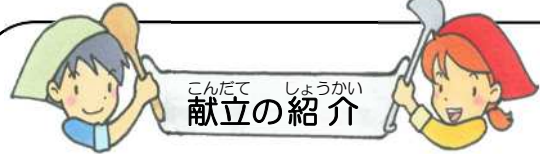
こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年7月 土橋保育園



●おかひじき

味にくせがなく、シャキシャキとした食感の野菜です。海藻のひじきに似た見た目から名付けられました。茹でて食べやすい長さに切るだけで、おひたしや卵焼きに使えます。今月は、きゅうりやコーンと一緒にサラダとして登場します。



献立の紹介

夏場は暑く、食欲が落ちやすい時期です。子どもたちが食べやすいよう、カレーの香りを活かした献立や酸味を効かせた献立を取り入れました。

- カレー粉を使った献立…もやしのカレー炒め、インディアンスパゲティ、カレーポテトなど
- 酸味でさっぱりさせた献立…鶏肉のトマト煮、魚の南蛮漬けなど

もうすぐ七夕、なぜそうめんを食べる…？

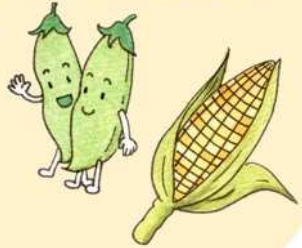
そうめんは大昔から七夕の行事食であり、そうめんのルーツは中国伝来の「索餅」という小麦粉を縄のように編んだお菓子風の料理だと言われています。索餅をお供えたところ、無病息災で過ごせるようになったという伝説があることや、天の川や織姫の織り糸に見立てて七夕にそうめんを食べられるようになったという説もあります。七夕の給食はもちろんそうめんです！みんなお楽しみにね♪



給食のお手伝いを楽しんでいます

そら豆やグリーンピースのさやとり、スナッペンどうのすじとりなどを子どもたちにお手伝いをお願いし、積極的に取り組んでくれています。そら豆は絵本で見たように中がふかふかしていることに気付いたり、自分たちがお手伝いをしたものが給食になって出てくるのを楽しみにしたりと食材に触れて様々なことを感じてくれていると思います。

7月はとうもろこしの皮をむいてもらいたいと思っています。



目の前で調理 楽しいライフキッチン！

6月にたけのこ組の子どもたちの目の前で「雷汁」を作りました。「豆腐を炒めるときに「バリバリ」と音がするから雷汁なんだよ」と話し、実際に音を聞き、出汁の良い香りも楽しめました。みかん組の子どもたちには目の前でかぼちゃを包丁で切り、かぼちゃのおなか（断面）を見せました。そのあとは子どもたちが種をとってくれたので見て・触って楽しむことができました。

次の企画は何にしようかと栄養士も楽しみながら計画していきます。